

intertek

news

Vol.85

ISO関連季刊情報誌(年4回発行)

CONTENTS

01 私たちに残された時間は5年あまり

02 特集

03 ー労働安全衛生法の関係政省令が改正ー 新たな化学物質規制が導入されます ～自律型化学物質管理への大転換対応～

04 News&Topics

- ▶ JIS A 5308、JIS Q 1011改正のお知らせ
- ▶ 三優ライト工業様、エイエルアイ様、「東大阪モノづくり大賞」受賞
- ▶ Information: 気候変動を配慮したマネジメントシステム規格の改正について(追補版発行)

05 審査の現場から

- ▶ お客様紹介
(株式会社東横イン)

06 連載よみもの

- ▶ 審査員リレーエッセイ
「全豪オープンテニス観戦」
(審査員 片田 強)
- ▶ 環境とISO 14001
「ウェルビーイング(1) ものの豊かさから心の豊かさへ」

07 お客様からのお便り

- ▶ 「安全と魅力的な商品で、昆布産業の発展に貢献」
(株式会社大平昆布)
- ▶ 「モノづくりの先にある価値を」
(株式会社BBS金明)

08 研修コースのご案内

- ▶ ちょっといっぶく
- ▶ 研修コース案内
- ▶ 受講生からのお便り
(アルカスコーポレーション株式会社)

私たちに残された時間は 5年あまり

営業部 関東地区担当/温室効果ガス排出量検証人 ふくなが いちろう
福永 一郎

「クライメートクロック(Climatе Clock)」という言葉を知っていますか？

営業移動中のラジオで初めて耳にして、内容と共に残された時間という言葉が強く印象に残っています。既にご存知の方もいらっしゃると思いますが、2020年以降世界各地に設置された気候時計のことで、世界の平均気温上昇を1.5℃以下に抑え、気候変動による影響で取り返しのつかなくなるまでの時間をカウントダウンすることで、私たちに「締め切り」までの残り時間を示しています。

昨今、気候変動に関するニュースが日常的になりつつある中、この時計が示すとおり私たちに与える意識と行動の緊急性も益々高まっています。

ISOにおいても、今年2月にマネジメントシステム規格の認証組織の状況において考慮すべき事項として、気候変動の重要性を強調する2つの新しい記述「気候変動を配慮したマネジメントシステム規格の改正」が追補として発表され、経済活動における環境への配慮が一層求められています。

弊社ではISO以外の各種サービスも提供しており、環境関連としては、東京都・埼玉県温室効果ガス(GHG)排出量検証に加え、国際規格のISO 14064-1に準拠したGHG排出量検証に関するサービスも提供しております。また、テキスタイルエクステンジ認証(GRS、RCS認証)においては、繊維だけでなく金属加工品その他に関するリサイクルにより、廃棄物の抑制などサプライチェーン全体での環境影響の低減につながる取り組みとしてますます関心が高まっており、近年引き合いが増えてきております。弊社のVision & Missionの下、様々な環境への取り組みを支援するサービスを提供することで、引き続きお客様の持続可能な発展に貢献できるよう努めてまいります。

ちなみに、日本国内に設置されているクライメートクロック*は、東京・渋谷八公前広場をはじめとする東京都内に計4カ所設置されているそうです。機会があればぜひ一度ご覧になり、気候変動を身近なところから考えるきっかけにされてはいかがでしょうか。

*クライメートクロック(気候時計)は、2020年にニューヨーク(アメリカ)に初めて設置され、現在、ベルリン(ドイツ)、ソウル(韓国)、ローマ(イタリア)、グラスゴー(イギリス)にも大規模時計が設置。日本では、2022年に学生のクラウドファンディングでの呼びかけにより渋谷駅前の観光案内所に小型版が初めて設置されました。

インターテック・サーティフィケーション株式会社

発行 大阪事務所

◆バックナンバーは、弊社ホームページにてご覧いただけます。

<https://ba.intertek-jpn.com/>



特集

労働安全衛生法の関係政省令が改正

新たな化学物質規制が導入されます

～自律型化学物質管理への大転換対応～

インターテック
品質・環境・労働安全衛生審査員
兒玉 哲夫

0

はじめに

国連SDGsの取組みで、2030年までに有害化学物質による死亡・疾病件数の大幅低減を求められ、国内では、未規制化学物質による労災が8割を占める現状に対して、有害物質を危険物並みに規制強化し、自立的なリスクアセスメントや管理体制強化を求め、労働安全衛生法の関係政省令が改正され、2024年4月から施行され始めています。

1

改正のポイント

下の全体像が示す通り、今回の大幅な改正により、これまで措置基準がなかった物質についても上げられます。

労働安全衛生法の関係政省令の一部改正により、化学物質による労働災害を防止するための新たな化学物質規制の制度がスタートし、これまで以上に事業者の主体的な取り組みが求められるようになりました。今号では、改正のポイントについてご紹介いたします。必要となる自律的管理に向けた対応へのアプローチの一つとして、ご参考にしていただければ幸いです。
(編集部)

主なポイントを以下にまとめました。

● 自律的な管理に向けた実施体制の確立

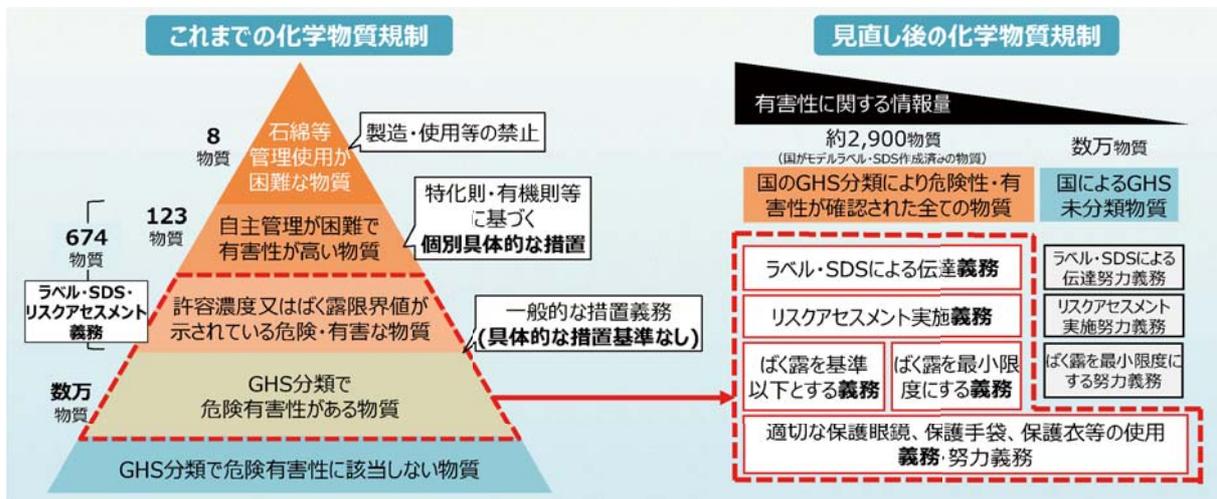
(右図の各職務を参照)

- ① リスクアセスメント対象物を製造・取扱・譲渡提供する事業者は、化学物質管理者を選任しなければなりません。
- ② リスクアセスメント結果に基づき労働者に保護具を使用させる事業場では、保護具着用管理責任者を選任し、有効な保護具の選択や、使用状況の管理等をしなければなりません。
- ③ 衛生委員会の付議事項に、『リスクアセスメント結果に基づくばく露低減措置』、『健康診断結果やそれに基づく措置』が追加され、自律的な管理の実施状況の調査審議が義務付けられます。
- ④ 雇い入れ時における化学物質の安全衛生に関する教育が全業種で必要になります。

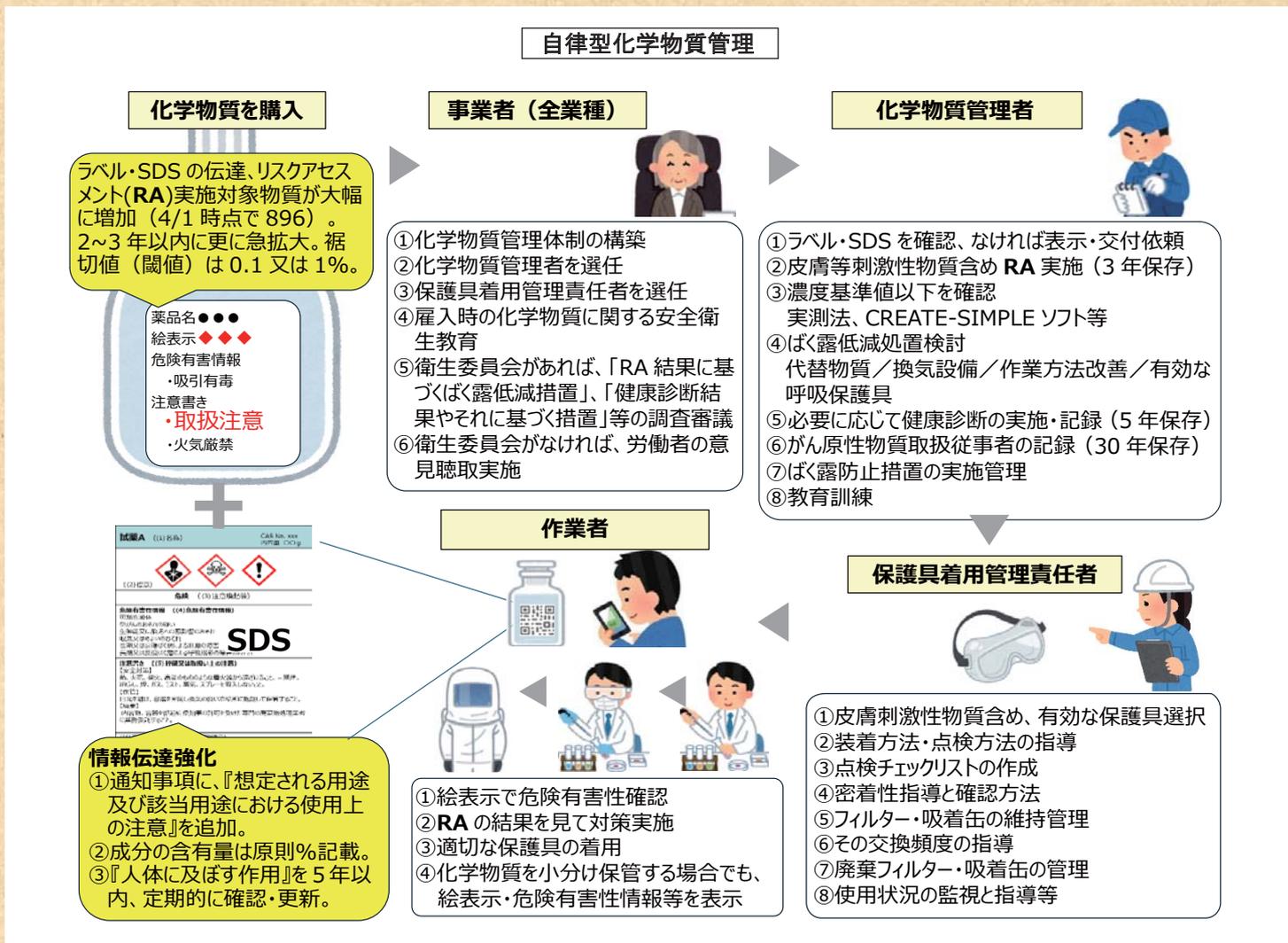
● ラベル、SDS伝達、リスクアセスメント実施義務対象物質

国によるGHS分類で危険性・有害性が確認された物質が2024年4月時点で約900物質となり、来年以降も大幅に増加します。裾切値(閾値)は0.1%或いは1%です。

改正の全体像



(出典：厚生労働省リーフレット「職場における新たな化学物質規制が導入されます」)



事業所内で化学物質を小分け保管する場合にも、危険・有害性情報の伝達(容器に掲示)をしなければなりません。

●**リスクアセスメントの実施と保管**

CREATE-SIMPLE等や実測法によるリスクアセスメントを行い、その結果は最低3年間保存が義務付けられています。その結果を踏まえ、労働者がばく露される程度を最小限度にすることや、厚生労働大臣が定める物質(濃度基準値設定物質)は、労働者がばく露される濃度を基準値以下にしなければなりません。

とその化合物」を包括する化学物質管理規制への切替えや、リスク評価義務対象も急拡大されます。厚生労働省では、省令・告示・暫定マニュアルなどを公開して周知に努めています。

(参照サイト/文献)

- ・厚生労働省 職場における化学物質対策について
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/enzen/anzeneisei03.html)
- ・厚生労働省 職場のあんぜんサイト-化学物質
(https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/kagaku_index.html)
- ・製造業における化学物質の環境・安全管理の手引き(2023.6.2 新日本法規出版)

2 最後に

上述のポイント以外にも、皮膚刺激性・腐食性物質やがん原性物質の管理も必要です。また、2025年4月からは、重篤な健康影響がみられる重金属等を中心に「元素

筆者紹介

兒玉 哲夫 (こだまてつお)

化成製品製造メーカー、品質保証機関にて研究開発や分析評価、化学物質管理等に従事。独立後、審査業務の他、企業の技術支援やセミナー活動を行っている。ISO 9001/14001/45001 審査員、化学物質管理士補。滋賀県在住。



JIS A 5308、JIS Q 1011 改正のお知らせ



2024年3月21日に、JIS A 5308: 2024レディーミストコンクリート及びJIS Q 1011: 2024適合性評価—日本産業規格への適合性の認証—分野別認証指針(レディーミストコンクリート)が公示されました。両規格ともに前回の改正の2019年以来的の改正です。

JIS A 5308の改正の主旨は、環境負荷の低減の推進、検査方法の合理化及び省力化の推進、デジタル化の推進、副産物の有効利用、戻りコンクリートの適切な取り扱い等です。JIS Q 1011においては、JIS A 5308の改正内容に合わせるとともに、電磁的記録の推進、製品管理、原材料管理、製造工程管理、及び設備管理の規定の見直しがされています。普通コンクリートのスランブ10cmの削除、配合計画書、納入書の様式の改正等があり、JIS A 5308の認証工場の全ての工場に該当する項目が改正されています。

JIS A 5308の認証工場におきましては、改正内容を確認の上、社内規格等の変更がある場合には、移行期限の2024年9月20日までに弊社JIS認証部に変更届を提出してください。本件に関するお問い合わせは、JIS認証部(TEL:03-4510-2753)までお願いいたします。

三優ライト工業様、エイエルアイ様、「東大阪モノづくり大賞」受賞

東大阪商工会議所が、市内中小企業を対象に、優れた新製品・新技術の開発で成長著しい企業を表彰する「東大阪モノづくり大賞」の銀・銅賞を弊社のお客様がそれぞれ受賞されました。

東大阪市は全国でも有数の「モノづくりのまち」として知られ、地域産業活性化を目的に1998年から実施されている同賞は今回で26回目を数えます。これまでの受賞企業に弊社のお客様も多くあり、モノづくりの発展に貢献されています。今回受賞のお客様2社をご紹介します。

●銀賞—三優ライト工業株式会社 様 (<https://www.3yuraito.co.jp/>)

創業78年を迎えられたプラスチック成型品メーカーで、自転車部品を中心に電子機器などの精密部品を製作され、近年では新たな事業として、自社ブランドの知育玩具「Poco a poco」も手掛けられています。樹脂加工メーカーならではの視点で生み出された人にも環境にも優しい、もみ殻が主原料の玩具は、社名の「三優」に掛け、「環境に優しく、心に優しく寄り添う、優れた商品」をコンセプトに開発され、「大阪ものづくり優良企業賞2022」も受賞されています。ISO 9001に加え、今年はISO 14001の導入も予定されており、持続可能なものづくりにも積極的に取り組まれています。



●銅賞—株式会社エイエルアイ 様 (<https://ali2016.jp/>)

アルミニウムに特化した高精度精密部品加工メーカーで、社名の「エイエルアイ(ALi)」には、「アルミに注ぐ愛情と、常に働きアリのようにストイックに、そして何よりも大切であるお客様への感謝の気持ちを大切にしたい」との思いが込められています。2016年創業の若い会社ながら、高精度・高精密の専門加工技術により半導体関連で高い認知度を誇り、小回りかつ短納期での強みも活かして業績を伸ばされています。「大阪ものづくり優良企業賞2021」も受賞され、社内体制の確立に向けて、今年ISO 9001を認証取得されました。現在、新工場も稼働し、創業当初から計画していた「2工場20台体制」を完成させ、生産性も強化されています。

三優ライト工業様、エイエルアイ様の今後のさらなるご活躍をお祈りいたします。

INFORMATION

～規格関連情報～

気候変動を配慮したマネジメントシステム規格の改正について (追補版発行)

～ISOマネジメントシステム規格に「気候変動への配慮」を追加する改正が行われました～

◆気候変動を配慮することになった背景

2015年国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)で採択されたパリ協定では気温上昇を抑制することを目標といたしました。ISO(国際標準化機構)は、この目標を達成することを支援するために気候変動調査の結果に沿って規格へ反映することを決定しました。

IAF(国際認定フォーラム)とISOは、マネジメントシステム規格(MSS: Management System Standards)の追補について共同声明を発表し、MSの組織の状況において考慮すべき事項として気候変動の重要性を強調する2つの新しい記述を導入いたしました。

◆2つの新しい記述

4.1 組織及びその状況の理解

追補)組織は気候変動が関連する課題であるかどうかを決定しなければならない。(仮訳文)

4.2 利害関係者のニーズ及び期待の理解

追補)注記:関係する利害関係者は気候変動に関連する要求事項をもつことができる。(仮訳文)

ISO 9001:2015、ISO 14001:2015、ISO 45001:2018、ISO/IEC 27001:2022をはじめ、多くの既存のMSSに追加され、2024年2月23日、開発及び改訂中のすべての現行及び新規のMSSに含まれることになりました。

弊社では、認定機関(UKAS)の指令に従い、審査の際にはお客様が内部及び外部の課題に気候変動の影響を含めて検討/判断し、関連する場合はその改善や有効性を考慮しているかどうかについて、これらに関連する条項の審査の中で確認(評価)させていただくため、認証組織様については2024年内から運用開始することを推奨いたします。

【お問い合わせ】

ISO認証部 Email:cert-scheme.japan@intertek.com

＊セミナー＊

本改正による運用、審査への影響に関する情報提供や、また、気候変動をマネジメントシステムに組み入れるために役立つセミナーも開催しております。詳細は弊社ホームページをご参照ください。

https://ba.intertek-jpn.com/news/info-about-climate-change-online-seminar_20240531/

お客様紹介

株式会社東横イン様

(ISO 9001:2015 認証登録)

〔取材者〕 審査員 美濃 英雄
Hideo Mino

株式会社東横イン様は、1986年創業、年間2,300万人以上の宿泊客が利用する日本最大級のビジネスホテルを運営されています。社名の「東横」は、1号店を開業した蒲田が東京と横浜のちょうど中間点にあることから名付けられたそうです。海外展開もされており、2024年4月末時点で、全世界で354店舗、77,691室になっているとのこと。創業以来、「清潔・安心・値ごろ感」をコンセプトに、ビジネスホテルというカテゴリーを牽引してきた同社は、2015年、当時の客室数48,831室の「100%稼働率を達成した最大のホテルチェーン」としてギネス世界記録にも認定されています。最近では、ビジネスだけでなくプライベートユースや外国人の利用客も増えるなど、幅広い目的や年代の客層の支持を集め、東横INNクラブカードの会員数も昨年700万人を突破し、リピーターが多い同社の強みとなっています。

直営展開により、「どのホテルでも同様の設備、サービス品質を維持・向上し、お客様に安心してご宿泊いただけるホテルづくり」に努められている同社は、2007年にISO 9001を認証取得されました。2023年度は、本社6部門、ホテル322店舗での認証で、対象人員は14,000名を超え、毎年審査では13-15名の審査員が本社と各ホテルのサンプリングにて数日間にわたり実施しております。同社では、1年間で全店舗の内部監査を行って多数の指摘事項を改善されて



おり、内部監査員（支配人）のスキルの高さが伺えます。一店舗一人配置される支配人により、地元の採用促進、地域貢献、地産地消にも寄与されています。コロナ禍では、宿泊療養施設として感染者を受け入れられ、また自然災害時に被災者や要配慮者を受け入れる協定をさまざまな自治体



フロント正面（壁には新ブランドカラー“toyoko blue”の新ロゴ）

と締結されるなど、社会インフラとしての役割も果たされています。

2022年7月には、「全国ネットワークの基地ホテル」というブランドコンセプトを掲げて、リブランディングを宣言されました。ロゴや制服も刷新して新サービスや設備も導入され、各ホテルでご当地の食材や料理を提供するなど無料朝食サービスにも注力されています。不要となった制服はホテル内の壁掛け時計にアップ



羽田空港Ⅱ店 朝食会場



2026年、47都道府県最後の高知県に開業予定

サイクル（廃棄予定のものに手を加えて新たな価値を与えて別の製品に生まれ変わらせるリサイクル）し、他にも使用済みプラスチック製アメニティの回収・再生など、SDGsにも取り組まれています。

2023年3月、新しいブランドコンセプトを体現するデザインを導入した最初の店舗として羽田空港Ⅱ店をリニューアルオープンされ、2024年1月には大阪の淀屋橋駅南店にも導入・リニューアルオープンされました。これまでの東横INNのデザインとは一線を画し、仕事に、遊びに、さまざまな目的に向かうお客さまの移動を応援する〈基地ホテル〉を表現したホテルになっているとのこと。2026年には高知県での初開業を予定されており、第一号店となる東京・蒲田の開業から40年にあたる節目の年に、全国47都道府県すべての出店が達成される見込みです。ビジネスホテルのパイオニアとして、「安心」に加え、「進化」を目指して邁進される東横イン様のさらなる飛躍に期待です。



審査員リレーエッセイ ⑧

From

山梨県甲府市

片田 強

(かただ つよし)



Profile

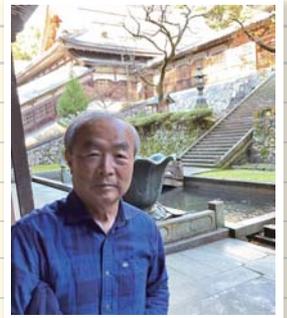
専門分野：ISO 9001・ISO 14001—半導体素子、半導体製造装置の製造
経歴：日立東京エレクトロニクス株式会社 電子装置事業部、イン
ターテック審査員（現職）

審査員からのエッセイをお楽しみください。

「全豪オープンテニス観戦」

山梨県甲府市在住、審査員歴
十数年の片田です。

私は、健康のため、休日はなる
べくテニスをして過ごすようにして
います。以前より、一生に一度は
テニスの4大大会を観戦したいと
思っており、今年の1月に休みを



取得し、メルボルンで開催のオーストラリアンオープンを9日間連続で観戦してきました。残念ながら日本人選手は早々に敗退しましたが、20歳前後の若い選手の活躍する姿、激しいボールの打ち合い、あきらめないでボールを追う姿などに大いに感動しました。テニス会場は、人で溢れておりましたが、マスクを着用している人はほとんどいませんでした。また、物価は驚くほど高かったです。個人旅行で失敗もありましたが、大満足の旅でリフレッシュしてきました。

連載「環境とISO 14001」⑧

「ウェルビーイング(1) ものの豊かさから心の豊かさへ」

環境主任審査員 郷古 宣昭 *Nobuaki Goko*

■「ウェルビーイング」とは何か

近年、ウェルビーイング(Well-being)が注目されていますが、この言葉は1946年に採択された世界保健機関(WHO)憲章の中で「健康」の定義として使われ、「肉体的、精神的、社会的に満たされた状態」を意味します。しばしば「健康、幸せ、福祉」と訳され、特に「幸福追求」が強調されています。

■ 何故「幸福追求」か

元来、日本国憲法13条には「幸福追求権」が謳われていて、「すべての国民は個人として尊重され、生命・自由及び幸福追求に対する国民の権利については最大の尊重を必要とする」としています。

国際社会では、2012年に国連が経済指標GDP(Gross Domestic Product:国内総生産)だけでは幸福度は反映されないとして、ブータン王国の提唱を受け入れて、150か国を調査対象とした「世界幸福度報告」を初めて発行しました。調査は各国1000人規模の対象者が自らの幸福満足度を評価する主観的評価としてまとめられ、国別ランキングが公表されています。日本は2021年56位、2022年54位、最新の2023年版でも51位と低迷しています。子供・

若者においても同様で、2020年に発表された国連児童基金(ユニセフ)の先進38か国の子供の幸福度調査では「身体的健康」で日本が1位でしたが、「精神的幸福度」ではワースト2位の低い結果でした。多くの国が生活満足度を年々上げている中で、日本が大人も子供もウェルビーイングが低迷している原因は何かを究明し、早急に改善する必要があります。

■ GDP至上主義からの脱却

2010年に政府はGDP至上主義からの脱却を目指して「幸福度に関する研究会」を設置したものの、翌年に発生した東日本大震災の対応に追われて政策決定に至らず、結局、アベノミクスによるGDP成長路線が重視されることになりました。

2011年にOECD(経済協力開発機構)が「より良い暮らし指標(BLI: Better Life Index)」を作成すると、欧州各国で経済社会政策の中にBLIを取り込む動きが続出しました。日本でも2021年「日本Well-being計画推進特命委員会」が設立され、2023年5月にはウェルビーイングに関する取り組み成果と提言(第6次)が公表され、その中でGDPに代わる指標としてGDW(Gross Domestic Well-being:国内総

充実)が発表され、これによる都道府県別評価が記載されました。

■ ポストSDGs

2030年を目標達成年次とする持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)が2015年に採択され、その3番目の目標に「すべての人々の健康の確保と福祉の促進」を掲げています。この日本語訳「福祉」は原文ではwell-beingですので、すべての人のウェルビーイングが達成目標に位置付けられていることとなります。そして、コロナウイルスの感染が世界的に広がると、国際社会が協調して人々の健康を守る重要性に気づいたWHOは、ウェルビーイングはSDGsの目標の一つではなく、SDGsの中央に据えるべきとする討議資料を発行しました。

そもそもSDGsは将来世代の開発に備えて負の遺産を作らないことに主眼がりましたが、SDGsの目標達成後は誰もが心身健康で幸福を感じる世界に向けて正の遺産を積み上げるWDGs(Well-being Development Goals)に移行すべきとする提案が出ています。

今回は「ウェルビーイング経営」について解説します。



お客様
からの
お便り

安全と魅力的な商品で、昆布産業の発展に貢献

No.01
Letter

株式会社大平昆布 (ISO 22000:2018 認証登録)

総務部主任 高橋 千恵



小袋商品

1948年の創業以来、昆布を中心に海藻の卸売り加工を行っています。昆布は、その機能性に注目が集まっており需要が高まっているものの、地球温暖化などの影響により漁獲量は減少傾向にあります。

当社は、昆布の可能性を追求し、より付加価値が高い商品を提供するために、開発力の向上と食の安全性の確保を目指して、ISO 22000の認証を取得しました。納品先からは、食品安全管理体制が整っていることを評価され、安定的に取引を行っております。従来は、刻み昆布が主力製品でしたが、粒・パウダーに加工また、新たな昆布商品を積極的に開発し、魅力ある企業に成長することを目指しています。

ISO 22000を導入した最大のメリットは、効果的な目標管

理を実施できるようになったことです。判定可能な目標を設定することにより、達成に向けて従業員に計画的な行動を促しております。『異物混入ゼロを目指す』という目標に対しては、各従業員が異物混入の原因となる工程や行動を分析し、長期間にわたり達成できております。今後も食の安全と魅力的な商品の提供を通して、昆布産業の発展に貢献してまいります。



本社工場（宮城県栗原市）：設備一部



工場内の作業風景（計量確認）

[▶ https://www.taiheikonbu.co.jp/](https://www.taiheikonbu.co.jp/)

モノづくりの先にある価値を

No.02
Letter

株式会社BBS金明 (ISO 9001:2015、ISO 14001:2015 認証登録)

広報活動メンバーズ 福井 悠太



本社（石川県白山市）



半導体関連装置

弊社は1956年に創業し、工作機械メーカーとして各種専用機械をはじめとした開発、製造、販売、アフターサービスまで社内一貫体制で取り組んでいます。半導体関連装置、クリーンエネルギー関連装置、工作機械関連装置の3つを中心に展開しています。主力製品の半導体関連装置は世界トップシェア80%を獲得、国内外問

わずグローバルに事業展開している点も弊社の強みです。

2015年に認証機関をインターテックに移転し、ISO 9001/14001をベースにスキルアップ、標準化、改善提案、5Sに取り組み、業務の改善・効率化を図っています。

すべての業務に共通することが『モノづくり』です。弊社では『ここがいい、ここでよかった』をビジョンとして掲げています。『モノづくり』に携わった社員や協力会社様だけでなく、装置を購入していただいたお客様など、関わったすべての人に『BBS金明でよかった』と思ってもらえるような企業を目指して、今後も取り組みを続けて参ります。



若い世代も活躍

[▶ https://www.bbskinmei.co.jp/](https://www.bbskinmei.co.jp/)



7 月14日は「ひまわりの日」です。1977年のこの日、日本初の静止気象衛星「ひまわり」がアメリカのケネディ宇宙センターから打ち上げられたことに由来しています。「ひまわり」の愛称は、1975年に宇宙開発事業団(現・宇宙航空研究開発機構：JAXA)が打ち上げた初の人工衛星に、「宇宙に花開け」の願いを込めて「きく」と名付けたことから花の名前が検討され、太陽の方を向いて咲くヒマワリのようにいつも上空から地球を見つめていること、また、天気に関係する衛星のため、太陽をイメージさせる花として名付けられました。

静止気象衛星「ひまわり」は、赤道上空約35,800kmで地球の自転と同じ約24時間周期で地球を回り、地上からは止まっているように見えることから静止衛星と呼ばれています。国際宇宙ステーション(ISS)は地上から約400km、東京-大阪間とほぼ同じ距離の上空を回っているそうなので、思ったより近い気がしますね。

世界気象機関(WMO)の世界気象監視計画の一環として打ち上げられた「ひまわり」は、地球表面の約4分の1を観測し、アメリカやヨーロッパ諸国、ロシアなど他の気象衛星とともに観測網の一翼を担っています。現在、2022年にひまわり8号から交代したひまわり9号が運用中ですが、交代後の8号も待機運用中ですが、同性能を持つ8号と9号は、万が一のトラブルに備えた2機体制として、後継機に引き継ぐ2029年まで稼働予定となっています。ひまわりは更新ごとに進化を続

けていて、8・9号からはその観測性能が飛躍的に向上し、世界初のカラー画像も可能となり、より詳細なデータで天気予報の他、船舶・航空機の安全な運航、年々激しさを増す台風や集中豪雨の監視や予測にも活用されています。

一方、夏の花の代表ともいえるヒマワリは、漢字では「向日葵」、英語では「sunflower(太陽の花)」、フランス語では「tournesol(太陽の方を向く)」、スペイン語では「girasol(太陽を回る)」と、太陽のイメージは世界共通のようです。太陽に向かって咲くヒマワリは、ポジティブでエネルギーあふれる生命力や繁栄、幸運を象徴する花として広く認識され、明るい黄色は見る人を元気にしてくれます。気象衛星センターがある東京都清瀬市には、夏になると広大な農地に都内最大級約10万本のヒマワリが出現します。昨夏4年ぶりに復活、今年14回目となる「清瀬ひまわりフェスティバル」は今年も多くの人々を楽しませてくれることでしょう。

また鑑賞以外では、ヒマワリはその種が健康食品として知られ、免疫力アップに効果的なビタミンEや植物繊維も豊富です。今季、チームメイトから「ヒマワリの種シャワー」でホームランの祝福を受ける大谷選手の姿をニュースなどで見かけますが、メジャーリーガーがベンチでガムと同様にモグモグしているのもヒマワリの種だそうです。夏定番、ヒマワリのビタミンカラーと栄養パワーで元気をチャージして暑い夏を乗り切りたいですね。(参照：JAXA、気象庁、清瀬市、MLB各HP)

Information on training courses

研修コースのご案内

開催日程・開催地等、研修に関する詳細は弊社ホームページにてご確認ください。(https://ba.intertek-jpn.com/study/)

審査員養成コース

審査員養成コースは、審査員を目指される方だけでなく、最近では企業様から、品質管理体制の改善や、内部監査員のさらなるスキルアップを目指してご参加いただくことが増えております。業務改善や力量向上を目指している皆様のご参加をお待ちしております。

- ISO 9001 (5日間) / ISO 14001 (3日間) / ISO 45001 (3日間)
- ※ISO 14001/45001の3日間コースは受講要件がございます。詳細は弊社ホームページにてご確認ください。

- 開催地** 東京(弊社東京事務所)
- 日程**
 - ISO 9001・・・10/11(金)～15(火)
 - ISO 14001・・・11/ 2 (土)～ 4 (月)
 - ISO 45001・・・12/ 6 (金)～ 8 (日)

JGAP 審査員研修(青果物・穀物)

日本GAP協会認定研修です。本研修の修了は審査員補登録要件のひとつであり、JGAP審査員への最初のステップです。

- 開催地** 東京(弊社東京事務所)
- 日程** 8/20 (火)～22(木)、11/19 (火)～21(木)

好評！ オンラインセミナー

各種オンラインセミナー好評開催中！各規格(ISO 9001/ISO 14001/ISO 45001/ISO 27001等)の内部監査員養成コース及びISO 14001を活用したSDGsセミナー等を開催しております。また、従来の講師派遣型セミナーもオンライン対応可能です。

*弊社ホームページよりお申込みいただけます。FaxまたはEmailでのお申込みの場合は、ホームページより申込書をダウンロードいただき、必要事項をご記入の上、ご送付ください。



ISO 9001 内部監査員養成コース (オンライン) を受講して

ISO 9001:2015 内部監査員養成コース(2024年3月オンライン)受講
アルカスコーポレーション株式会社 常務取締役 岩崎 渉

私は現在、アルカスコーポレーション株式会社という富山県の建設会社に勤務しています。長年品質管理者を務めてきましたが、社内の内部監査員スキルの向上が課題になっており、今後の内部監査員を担う社員11名と共にISO 9001内部監査員養成の1日セミナーをオンラインで受講しました。

私の仕事は主にISO 9001品質マネジメントシステムの改善に

関わるもので、今回の研修を通じて、改めて組織として内部監査の知識と技術を深めることができました。講師からの詳細な解説と実践的なアドバイスが非常に役立ち、具体的な監査プロセスの進め方や、問題点の効果的な特定方法を学ぶことができました。今後は、新しく養成した内部監査チームを核に品質向上に寄与していく予定です。

インターテック・サーティフィケーション株式会社 https://ba.intertek-jpn.com/

- 東京事務所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル4F E-mail: info.ba-japan@intertek.com
- 大阪事務所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル5F E-mail: info.ba-osaka@intertek.com